



ソレイユニュースレター 発行日:令和2年1月15日 発行部数:1100部 発行人:石井 トシ子 編集製作:情報委員会
発行所:相模原市立男女共同参画推進センター 〒252-0143 相模原市緑区橋本6-2-1（シティ・プラザはしもと内） TEL:042-775-1775



あなた自身と家族、本当に守れますか
女性×男性の視点で総合防災アップ



いざという時、一人ひとりが生きぬくために、地域防災に男女共同参画の視点が反映されることが大切です。私たちが今、知っておきたい防災情報を学びます。

- ◆日時 令和2年2月5日（水）10:00～正午
- ◆場所 ソレイユさがみ セミナールーム2
- ◆内容 講義
- ◆定員 20名（申込順）地域防災の活動をしている個人および団体等
- ◆講師 ・浅野 幸子さん
・相模原市危機管理課 職員
- ◆参加費 無料
- ◆保育 2歳以上未就学児まで（無料・要予約）
- ◆主催 相模原市立男女共同参画推進センター（ソレイユさがみ）
（指定管理者：特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら）
一般社団法人相模原市ひとり親家庭福祉協議（あじさいの会）
- ◆申込み ソレイユさがみ
- ◆問合せ 〒252-0143 相模原市緑区橋本6-2-1（イオン6階）
TEL:042-775-1775 FAX:042-775-1776

講師 浅野幸子さん

- 減災と男女共同参画
研修推進センター共同代表
- 早稲田大学「地域社会と
危機管理研究所」招聘研究員
くらし・女性の視点を地域防災活動に
入れることで、効果的で効率のいい地域
防災体制や防災活動にしていきたいために
各地で講演・研修をされています。

誰もがいきいきと
暮らせる社会を
目指して開催!

男女共同参画川柳コンテスト2019入賞作品発表!!

子どもの部 🏆 グランプリ 「女子みんな 手芸できると 思うなよ」 中央区 益田 妃菜 さん

<作者ひと言コメント> 家庭科の時間、手芸が得意ではないのに、男子に任せられるのは困ります。

準グランプリ 「おかえりと あかるくひびく おやの声」 中央区 小牧 優哉 さん

<作者ひと言コメント> 自分が家に帰る時思いついた。

準グランプリ 「すいようび パパのおむかえ うれしいな」 中央区 江成 凜桜 さん

<作者ひと言コメント> すいようび、パパのしごとがおやすみなので、たのしみにしている。

大人の部 🏆 グランプリ 「『さんかく』を『まるく』繋げて 五輪へと」 中央区 関 謙作 さん

<作者ひと言コメント> 男女共同参画(△)の理想の形(○)をイメージして、東京五輪のシンボルとコンセプトを連想させました。
性別や人種にとらわれず、お互いを尊重し合うことができる世界への期待感を表現しました。

準グランプリ 「『ありがとう』言葉とびかう 家事分担」 緑区 関口 国広 さん

<作者ひと言コメント> 夫婦の会話が少なかったが、家事分担してから「ありがとう」が多くなった。

準グランプリ 「連いてこい そんな言葉は 過去の過去」 南区 川崎 誠之助 さん

<作者ひと言コメント> 最近ひしひしと感じます。

入賞された皆様おめでとうございます。なお、入賞者の方の表彰式を2020年6月20日(土)13:00から
男女共同参画推進週間事業 ソレイユフェスタ2020 オープニングセレモニーにて執り行います。

子育ておしゃべりサロン

子育ておしゃべりサロンは開始してからおよそ 10 年になりますが、子育てに関して「男女共同参画」は着実に進んでいることを実感します。男女の別なく、できる時にできる人が、できることをしています、という参加者の声をよく聞くようになり、感心することしきりです。

今どきは「育児についての常識」がなく、ネットにあふれているデジタル情報をうまく選びながら自分にあった育児方法を見つけている人も多いようです。子育て環境が変化している中、一人で悩みがちな育児についてざっくばらんに話すアナログな時間は新鮮であるのかもしれません。ママ友の輪だけでなく、ぜひ、パパ友の輪も創造しつつ育て欲しい場所です。

講座に携わる中、ジェンダーロール（性別役割分担）は、もはや意味を持たず「イクメン」も、既に過去の言葉になったのではないかと感じる今日この頃です。
「子育ておしゃべりサロンは満 1 歳までで初めての子育て中の方を対象に、子育ての大変さ・楽しさ・喜びを共有する場として、毎月第 3 月曜日 10 時 30 分から、ソレイユさがみのプレイランドで開催しています」



交流事業委員会

あなたもさらにエンパワメントしてみませんか

さがみはらウィメンズ・カレッジ 2019

今年のウィメンズ・カレッジは、積極的に社会に参画することのできる人材の育成と、自分らしい生き方や働き方を選択できる女性のエンパワメントを図ることを目的に開催します。

※総合就職支援センターとの共催

詳しいことは、ソレイユさがみにお問い合わせください。

令和 2 年 1/25(土) 10:00～	アサーティブトレーニング 【職場や地域での人間関係を円滑に築くためのスキルを実践】
2/1(土) 10:00～	パーソナルカラー 【色の持つ力を上手に利用して面接の場や職場等で好感度をあげる表現】
2/8(土) 10:00～	自分軸で一步を踏み出す『マイプラン』 【「自分自身はどうしたい?」という問いから「自分軸」を見だし、プランやアクションを考える】
2/23(日) 10:00～	色彩心理 【色彩心理をビジネスに活用、色の効果の利用法】
2/29(土) 10:00～ 12:15～	チーム育児 【一人で抱え込まず、周囲の人たちに助けを求める力（受援力）を活かす】 【ランチ交流会】

ソレイユさがみ登録団体 PR コーナー

市民企画 まなびのライブ塾 代表 大元 祐子

私たち「市民講座 まなびのライブ塾」は、平成 21 年に設立され、現在相模原市協働事業提案制度事業、教育委員会後援のもと、年間 30～50 の講座を開催しています。市民が自らの趣味や特技を他の市民に伝えていくという「知の循環型社会」、誰もが平等に学べる「男女共同参画社会」を目指し、市民の生涯学習を応援しています。運営も講師も市民自らが行っていることが特徴です。毎年行われる市民講師養成講座の修了者が会員となり、講師や講座企画を行っています。私たちの活動に、ご参加いただける方、募集中です！



リニア新幹線を考える相模原連絡会 代表 浅賀 きみ江

リニアってご存知?!新幹線とは名ばかり、8 割強のトンネルを磁力で 10cm 浮上させ飛ばす!相模原の百年の歴史 4 本の樹木を伐採し県駅着工!当会は 8 年、学習会交流会認可取消行政訴訟、ストップリニアニュース No.54 まで発行し、地域の駅等で配布。市民生活の不安、立ち退きや電磁波、地盤沈下、トンネル真上の方々の苦悩。ダンプ車輛横行による騒音、振動大気汚染、健康被害や交通事故をどうするか。今、温暖化ストップが各国の喫緊の課題。グレッタさんの大人への告発を男女共同参画で、私たち市民が平和文化的生存権を行使し応えたいという考えで活動しています。

編集後記

令和 2(2020)年が始まり、東京オリンピック・パラリンピックの年でもあり、期待感が高まっています。ソレイユさがみで開催されるさまざまな事業を通して、さらに男女共同参画の気運が高まっていくことを願っています。皆様のお越しをお待ちしています。

(湯田・小笠原)